

第 109 回エフエム熱海湯河原 番組審議委員会 議事録

- 1 開催日時 令和元年 7 月 16 日（木）13:30～14:30
- 2 開催場所 湯河原町商工会 2F 会議室 （湯河原町土肥 1-7-1）
- 3 委員総数 10 名、出席委員数 6 名、欠席委員数 4 名
出席委員：西海裕代、館石晃一、富岡久和（代理：池田佳代）、高橋祐介、内藤喜文（代理：小山浩之）、さいとう真由美
欠席委員：深田真弓、川口正樹、力石朋香、苅谷和彦
放送局側出席者 野原裕、山崎浩一、金井周平
- 4 委員長挨拶 西海委員長
- 5 前回審議番組の経過 開催通知に議事録を添付した。
- 6 議 事

（1）委員の変更

異動のため次のとおり担当者が変更となった。

- 熱海温泉ホテル旅館協同組合 大武 宏 → 高橋祐介
- 湯河原町まちづくり部観光課課長 石黒英亀 → 内藤喜文

（2）番組へのご意見

対象番組：

生放送ワイド番組「ウィークエンド135」毎週土曜・日曜 07:30～09:30

パーソナリティ：市原まこ

番組内コーナー『アニゲーいっしょく！』08:43～ 約10分

委員からの意見

- ・BGM とトークで楽しい感じが伝わる
- ・ガンダムの限定品を買ってしまうけど使えないなど気持ちがわかる
- ・短いコーナーだがアニメ・ゲームの世界に入って行ける
- ・ガンダムの限定品の話はいきなりその話題に入ったので、最初何の話かわからなかったので話題の前に説明があったほうが良い
- ・ゲーム記事が3ヶ月前とのトークがあったが、現在はどうなっているのかを事前に確認してから話してほしい
- ・パーソナリティの熱い思いが伝わり楽しく聴けた。
- ・ホームページやアプリの情報を詳しく説明していて、アニメ・ゲームが好きな方やそれ以外の方にも参考になると思う
- ・アニメ好きの方は意外と多く、たとえば親がガンダム世代なら家族で聴いていて楽しめる内容だと思う
- ・パーソナリティのテンションも高く楽しそうな雰囲気伝わって来たのでリスナーも楽しめると思う
- ・元気が良くて楽しそうにトークしているのが印象に残る
- ・短いコーナーで時間の制限もあり、最後のほうはかなり早口になっていたのが気になった
- ・めっちゃ～、～ゆうて、のような言葉遣いがあったが、このコーナーには

逆に合っていて聴きやすかった

- ・アニメ／ゲームに詳しくないので内容があまり入ってこなかった
- ・パーソナリティの水を得た魚のような軽快なトークと熱い思いが伝わった
- ・情報提供と自分の意見／思いのバランスが必要。文章を読むよりも、もう少し情報をかみ砕いて自分の言葉でトークしたほうが良いのでは

7 その他（報告）

- ・夏季特別番組スケジュール
- ・開局20周年記念事業について
ふるさと創作民話9／15発売。9／11に来宮神社で発売記念イベント
9／24カラオケ大会 in ホテルサンミ倶楽部

8 挨拶 (株)FM熱海湯河原 代表取締役社長 野原裕

- ・ふるさと創作民話は子供のころから地元のラジオを聴いていただくきっかけになれば良い
- ・熱海や湯河原はカラオケ人口が多い。その発表の場となれば。
- ・審議対象番組は、新しい感覚で良いが、誰に対して何を話しているのか不明確。初めて聴く人がわかるようにどのような番組か説明し植え付けて行くことが必要。

9 その他参考となる事項

番組審議委員会の開催日を委員に諮ったところ、
次回は、令和元年9月19日（木）に熱海市内内で開催することになった。